

配信先：大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会、科学記者会

2025年1月30日

大阪公立大学

クローン病や潰瘍性大腸炎における 治療薬の併用効果を保険診療データから検証

<概要>

クローン病や潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患は根治的な治療法がなく、症状や炎症を緩和するための薬物治療が行われます。古くから治療に用いられている5-アミノサリチル酸(5-ASA)や、近年炎症性腸疾患への適用が承認されたウステキヌマブなど、症状の程度に応じてさまざまな薬が使用されており、ウステキヌマブと5-ASAを併用する治療例も多く見られます。しかし、近年の治療ガイドラインでは5-ASAの併用を推奨しておらず、2種類の薬を併用する効果は明らかになっていませんでした。

大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学の西田 裕講師、細見 周平准教授、藤原 靖弘教授らの研究グループは、クローン病患者1,971名、潰瘍性大腸炎患者1,284名の保険診療データから、ウステキヌマブと5-ASAの併用効果を分析。その結果、2つの薬を併用しても再燃率に大きな差はなく、治療効果にも影響がないことが分かりました(図)。本成果は、患者にとって副作用リスク等の少ない治療方針の決定に役立つと考えられます。

本研究結果は、2025年1月11日に国際学術誌「Inflammatory Bowel Diseases」のオンライン速報版に掲載されました。

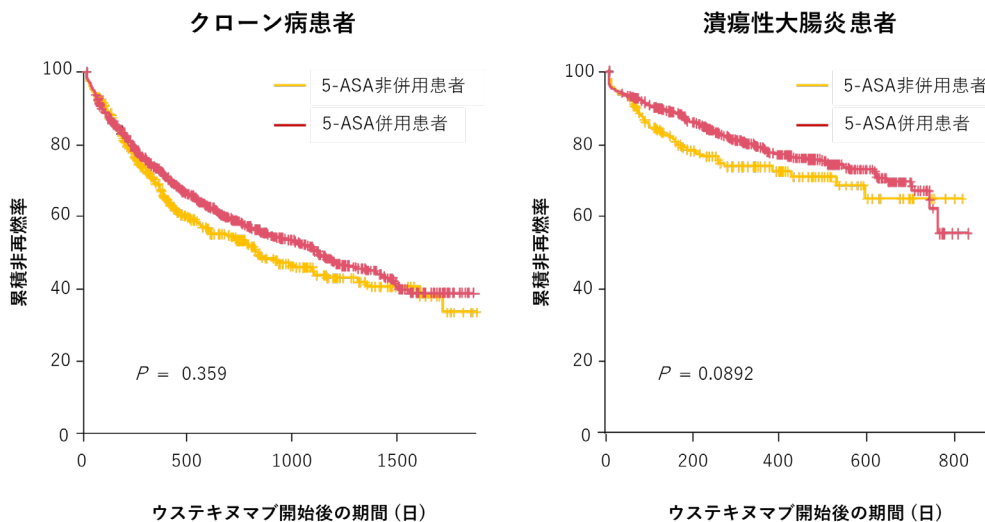


図 ウステキヌマブ投与開始後におけるクローン病・潰瘍性大腸炎の累積再燃率

以前から日常臨床で、ウステキヌマブを使用する患者さんに5-アミノサリチル酸を併用する効果について疑問を持っていました。今回膨大なデータを解析して、その併用効果がほとんどないことを明らかにできました。この結果が治療方針の見直しや患者さんの負担軽減につながることを願っています。



西田 裕講師

<研究の背景>

炎症性腸疾患は腹痛や下痢、血便など腸に慢性的な炎症を起こす病気で、代表例としてクローン病や潰瘍性大腸炎が挙げられます。これらの病気には、腸の炎症や症状を抑えるために、ウステキヌマブなどの「生物学的製剤※」と呼ばれる新しいタイプの薬と一緒に、古くから使われている「5-アミノサリチル酸 (5-ASA)」という薬も使われることが多くありますが、薬を併用する効果ははっきりと分かっていませんでした。また最近のガイドラインでは、5-ASA の併用はあまり推奨されなくなってきましたが、その理由を裏付けるデータが不足していました。

<研究の内容>

本研究では、全国の病院で集められた保険診療データを用いて、診療記録や薬の処方データ、治療結果を詳しく調べ、ウステキヌマブと 5-ASA の併用が本当に必要なかを科学的に検証しました。AI ツールを活用して膨大なデータを整理し、統計解析を行った結果、潰瘍性大腸炎やクローン病の患者では、ウステキヌマブと 5-ASA を併用しても治療効果に大きな違いはないことがわかりました。この結果は、最近のガイドラインで「5-ASA を無理に併用しなくても良い」とされている考えを裏付けるものでした。

<期待される効果・今後の展開>

本成果は、患者にとってより安全で、無駄のない治療方針を考える上で役立ちます。また、5-ASA を必要以上に使わないことで、副作用リスクや社会全体の医療費削減にも繋がるのが期待されます。今後は、さらに多くのデータを用いて、個々の患者に合った治療方法を見つける研究を進めていきたいと考えています。

<用語解説>

※ 生物学的製剤

生体が持つ仕組みを利用して作られた薬で、特定の分子を標的として働く。炎症性腸疾患の治療では、炎症を引き起こす物質を抑えることで症状を軽減する。

<掲載誌情報>

【発表雑誌】 Inflammatory Bowel Diseases

【論文名】 Impact of 5-Aminosalicylic Acid on Ustekinumab in Inflammatory Bowel Disease: A Retrospective Medical Claims Analysis

【著者】 Yu Nishida, Shuhei Hosomi, Koji Fujimoto, Yumie Kobayashi, Rieko Nakata, Hirotsugu Maruyama, Masaki Ominami, Yuji Nadatani, Shusei Fukunaga, Koji Otani, Fumio Tanaka, and Yasuhiro Fujiwara

【掲載 URL】 <https://doi.org/10.1093/ibd/izaf001>

【研究内容に関する問い合わせ先】

大阪公立大学大学院医学研究科
講師 西田 裕 (にしだ ゆう)
TEL : 06-6645-3811
E-mail : d21603q@omu.ac.jp

【報道に関する問い合わせ先】

大阪公立大学 広報課
担当 : 竹内
TEL : 06- 6967-1834
E-mail : koho-list@ml.omu.ac.jp